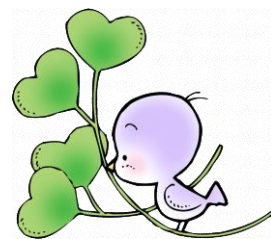


## 発刊にあたって

みなさん、「社会教育委員」という職をご存じですか？

私たち社会教育委員は、それぞれが鈴鹿市の社会教育推進のために活動しています。しかし、市民の皆様はその活動が見えにくく、認知されていないのが実情です。そもそも「社会教育とは？」という漠然とした疑問も湧いてくるかもしれません。“地域づくりは人づくりから”と言われていています。人の力を高めていくのが社会教育です。社会教育がより身近に感じていただけるような「社会教育委員だより」にしていきたいと思えます。

「きらり」には、一人ひとりが輝く社会となってほしいという想いを込めました。



### 社会教育委員の会って？

社会教育委員は、「社会教育法」に規定されている委員です。地域住民と行政とのパイプ役として、住民の意向や地域の実態が行政に反映されるよう、行政外の立場からの意見を取り入れるための制度です。

#### 《鈴鹿市の社会教育委員の活動》



- ★ 8名（教育委員会から委嘱）
  - ・学校教育の関係者や社会教育関係団体の役員など
- ★ 社会教育委員の会（年2回）
  - ・市の社会教育基本計画等に対する意見を述べる。
  - ・社会教育の充実についての議論
- ★ 図書館や考古博物館，公民館，放課後子ども教室等の視察
- ★ 社会教育に関する研修会に参加

【参考】 社会教育委員の職務については、社会教育法に次のように定められています。

第十七条 社会教育委員は、社会教育に関し教育委員会に助言するため、次の職務を行う。

- 一 社会教育に関する諸計画を立案すること。
- 二 定時又は臨時に会議を開き、教育委員会の諮問に応じ、これに対して、意見を述べること。
- 三 前二号の職務を行うために必要な研究調査を行うこと。

次号では、「なぜ、社会教育が大切なのか」「私たちの生活と社会教育とがどのようにかかわっているのか」について考えていきます。



# 勉強会を始めました

「社会教育委員として何ができるの?」「会議や研修会に出たりしているだけでいいの?」という気持ちと、社会教育の活性化に向けて適切な意見を述べたり、地域住民の声を届けたりするには、私たちがまず学ばなければという気持ちから、昨年9月から自主的に勉強会を始めました。

## ① 話し合い・・・8回行いました。

- 議題
- ・社会教育について
  - ・社会教育委員の役割について
  - ・社会教育委員各自の活動について
  - ・他市、他県の先進事例について
  - ・社会教育委員の活動の「見える化」について ⇒ 「たより」の発行
  - ・地域学校協働活動について 等

## ② 菰野町社会教育委員の会との交流会

菰野町庁舎で菰野町教育長にも参加いただき、それぞれの会の活動について話し合いました。午後からは「放課後子ども教室」を見学しました。菰野町は委員数も多く、在任期間も長く、委員同士のつながりの強さを感じました。



菰野町庁舎での交流会

## 第48回 東海北陸社会教育研究大会に参加しました

### 富山県美術館

※ あえて館名を「県立」としなかったとのこと

屋上は子どもたちの遊び場



平成29年10月12日(木)～13日(金)、富山県民会館にて、「共に支え 高め合う 地域に根差した社会教育の推進」を主題に、東海北陸社会教育大会が開催され、鈴鹿市から3名が参加しました。東海北陸6県1市の社会教育委員の方々と多くの情報交換をすることができました。また、県民参加型の美術館を目指している富山県美術館 館長 雪山行二氏の講演にも大きな刺激を受け、非常に有意義な大会でした。平成31年の第50回大会は三重県津市で開催されることが決まっております。三重大会に向けての準備が始まっています。

\*\*\*三重県の社会教育委員を代表し、第3分科会で鈴鹿市の井上哲雄委員が事例発表を行いました。\*\*\*

### 事例発表 を行って



与えられたテーマは、「地域文化の振興」でした。鈴鹿市一ノ宮町の都波岐・奈加等神社に伝承されている中戸流舞神楽の再復活への取組を報告しました。町内一丸となった取組を行い、平成29年10月の神社例大祭にて17年ぶりに獅子舞を奉納することができました。その喜びと今後の展開について発表しました。参加者からは、「伝統芸能の存続に苦労している」「子どもたちに何とか引き継いでいきたい」等の意見をいただき、地域の文化・芸能を守っていくことの大事さと難しさを改めて感じました。



編集：鈴鹿市社会教育委員の会

発行：鈴鹿市文化スポーツ部文化振興課 電話：382-7619